



☆☆☆ 学びの羅針盤 ☆☆☆

# Learning Compass

きたえ ふれあう 富沢っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ  
保護者・地域に帰します！



◇教育目標：夢をもち 未来を拓く子ども

◇重点目標：人・社会・未来とつながるWell-being2022 ～学び合う・教え合う・認め合う・助け合う・励まし合う子どもの育成～

## よりよい教育のために本年度の学校経営案を変更

校長 大野 昌広

黄金色に輝く稲穂の風景があちこちに見られ、実りの秋が深まっています。先日までの暑さがウソのように過ぎやすい季節を迎えました。一雨ごとに気温が下がり、朝晩の寒さが身にこたえます。ご自愛ください。

さて、各学校が、自らの行う教育活動を通じて、そこに在籍する児童生徒にどのような力を習得させようとするのかについて、学校独自に表現したものを学校教育目標といたします。本校の学校教育目標は、「夢をもち 未来を拓く子ども～確かな学力と豊かな心と たくましい体をもつ子の育成～」です。この学校教育目標は、平成25年度に策定されています。似た言葉として、年度の重点教育目標というものもあります。これは、子どもたちの実態や課題、地域的な特性等を分析し、その結果を踏まえて、短期・中期的な視点から設定されるもので、具体的な教育活動の改善や実践を目指す項目、内容を示すものです。年度の重点教育目標は、固定化されることなく、重要性や必要性、緊急性等が高い課題の中から、単年度または複数年度ごとに見直され設定されます。多くの学校では、「知・徳・体」等の観点から重点教育目標が設定されています。

本年度は、『自分と友達と』～深く考えよりよく表現し、仲間と共に学び合う子どもの育成～を重点教育目標に設定しスタートしました。この重点教育目標は、令和2年度から2年半続いている目標です。『共に学び合う』に重点を置き、一人一人の良い点や可能性を生かすことで、異なる考え方が組み合わせ、よりよい学びを生み出すことができるように取り組んでいくが設定理由です。本校は、「特設校」として、富沢地区の豊かな自然や地域等の人的・物的資源を積極的に利活用した自然体験活動等の特色ある教育活動を行ってきています。したがって、「学びの活動」は、「自分」と「友達」間にとどまりません。それは、例えば、「田植え」「稲刈り」の際の地域の方々との触れ合いや外部講師を招聘して実施している「春の野山」「夏の野山」等、学校職員以外の方々との教育活動を挙げることができます。また、これらの活動は、学びを蓄積し、社会や未来につなぎ、必要に応じて振り返ることにより、自らの役割の価値や主体的に学びに向かう力を育て、自己のキャリア形成に生かすこととなります。このように、本校の特色ある教育活動を鑑みたとき、年度途中ではありますが、他者や社会、未来との関わりの中で、学校教育目標「夢をもち 未来を拓く子ども」に迫る重点教育目標の見直し・再設定が肝要と考えました。

本年度の後期の重点教育目標については、北海道が目指す教育の基本理念「自立と共生」（「自立」：自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む。「共生」：ふるさとへの誇りと愛着をもち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む）や上川管内教育推進の重点（「ふるさと愛し、夢と志をもって、可能性に挑戦するために」）、旭川市学校教育基本計画の基本理念「ふるさと旭川から未来へはばたく子どもの育成」等を踏まえました。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染対策と学びの保障を両輪にした安心・安全な学校づくりや「個別最適な学びと協働的な学び」など、今日的教育課題も考慮しました。本年度の重点教育目標を次の通り変更します。

### 令和4年度 《後期》重点教育目標

人・社会・未来とつながるWell-being2022  
～学び合う・教え合う・認め合う・助け合う・励まし合う子どもの育成～

|   |               |        |
|---|---------------|--------|
| 知 | 進んで学び、豊かに表現する | かしこい子  |
| 徳 | 互いに、認め合い・助け合う | あかるい子  |
| 体 | めあてに向かってやりぬく  | たくましい子 |

重点教育目標に迫り、本校の学校教育目標を達成するためには、家庭や地域、関係機関、中学校や幼稚園・保育所等の異校種と十分に連携・協働するとともに、職員同士が組織的に意思疎通・共通理解を図り、子どもたちの確かな成長を実感する教育活動を推進することが大切だと考えます。そのため、特に、次の3点を重視し、10月からの学校運営を行います。

- (1) 家庭・地域・関係機関等と連携・協働し、Withコロナ時代の新しい学校運営の実現
- (2) あたたかな人間関係の中で、夢・希望を育み、心と身体を躍動させる教育活動の実現
- (3) 高い同僚性と協働性を基盤に学び続け高め合う教職員集団の実現

「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツ・運動の秋」「食欲の秋」……。

秋を由来とすることば・ことわざは多くあります。いずれも心身を伸ばし、人間としての豊かな成長につながることばです。子どもたちの健やかな成長を願い、その確かな成長を確かめながら深まる秋を迎えたいと思います。保護者・地域の皆さんにおかれては、子どもたちに励ましと賞賛・承認の声を届けていただきたいと思います。我が子の成長は、他の子どもたちの成長に大きく関係していることを互いに確かめ合い、いつもいつまでも、学校の、子どもたちの、最高の応援団でいていただけるよう心から願います。

## 稲刈り！！

9月9日（金）事前に旧職員の方に稲わらの扱い方を教わりました。稲わらをまとめるにはコツがあります。真剣に習いました。



9月22日（木）待ちに待った稲刈りを行いました。

高学年が鎌で稲を刈り、中学年がまとめ、低学年が運びます。

刈り取った稲の一部は、グラウンドフェンスで鹿よけの網をして干しています。教科で活用します。



地域に感謝。土に感謝。群読で気持ちをあらわしました。



## マラソン記録会

9月26日（月）マラソン記録会を行いました。

今年から、カムイの杜公園多目的広場内のコースとなりました。子どもたちの練習の姿を見て、緑地協会の方が富沢小学校グラウンド内も草刈りをしてくださいました。地域に支えられる富沢っ子です。

子どもたちは、練習の時の自分のタイムを縮めることを目標に力強い走りを見せました。

保護者、地域の皆さんのたくさんの応援、ありがとうございました。



## 秋の野山

9月29日（金）秋の野山が行われました。



「木育」という言葉を耳にされたことはあるでしょうか。

『木とふれあい、木に学び、木と生きる』取組のことを言います。

今回は、白樺の木を切り倒し、工作をしました。初めて触る切り倒したばかりの木の感触はみずみずしく、生命を感じました。



講師はこどもりクラスの佐野さんと大塚さんです。専門的なお話も、分かりやすく教えてくださいました。



鳥のさえずりや色づき始めた木々を楽しみながら森を歩きました。

## 10月の予定

- 3日（月）学芸発表会特別時間割開始
- 6日（木）児童総会
- 10日（月）スポーツの日
- 11日（火）旭川市教育研究会（臨時休業）
- 13日（木）学芸会総練習
- 15日（土）学芸会
- 17日（月）臨時休業日
- 19日（水）視力測定(1～3年)
- 20日（木）視力測定(4～6年) クラブ
- 21日（金）校内研修
- 24日（月）委員会  
教育相談週間（～28日）
- 25日（火）クリーンデー
- 28日（金）特認説明会1

行事が続きます。季節の変わり目でもあります。いつも元気で笑顔いっぱいの子どもたちですが、健康管理についてご家庭でも話題にさせていただきますようお願いいたします。